明るく笑顔あぶれる街づくり

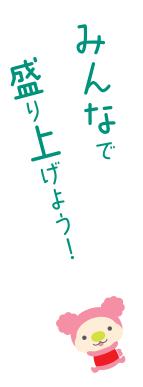
わがまち

1971



2024

私たちの地域を













©J.LEAGUE

長崎支社の取組み

主なSDGsの 取組み











寄付金贈呈先

松浦市

包括連携協定 2022年3月

寄付金贈呈先

平戸市

包括連携協定 2024年1月

寄付金贈呈先

五島市

包括連携協定 2021年11月

寄付金贈呈先

長与町

包括連携協定 2023年7月

長崎県包括

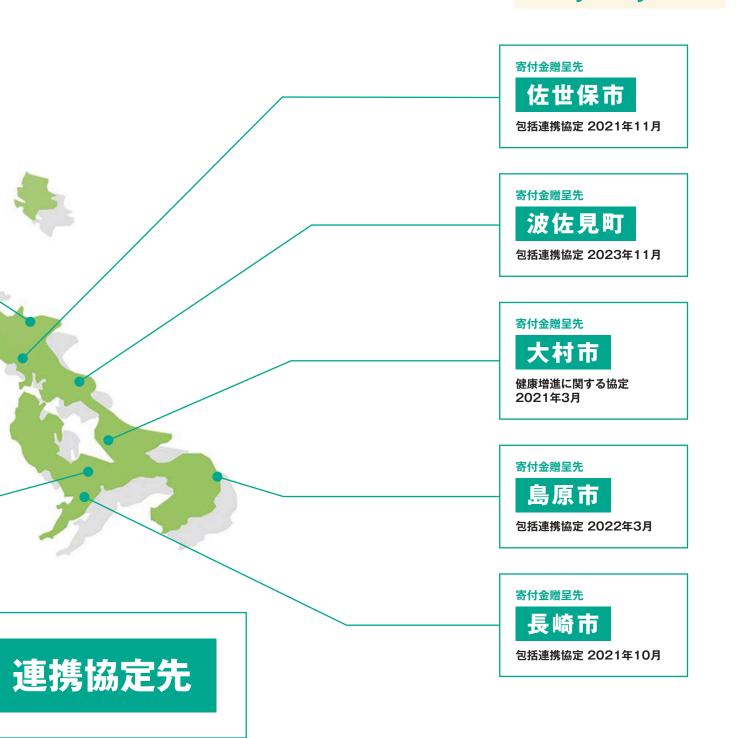
2023年度

お客さま満足度調査

68.5% (前年差+3.9pt)

2023年4月~2024年3月 **寄付金贈呈実績**

合計5,962,000円



自治体(県・市・町)とのつながり

___ 自治体との「包括連携協定」

- ●当社ではお客さまや地域のみなさまの健康増進 に向けた取組み・子育て・高齢者支援等を協働 して行なうために、地域の自治体と「包括連携 協定」を提携しています。
- ●長崎支社では、「包括連携協定」を長崎市をはじめ、五島市、佐世保市、島原市、松浦市、平戸市、長与町、波佐見町の計6市2町、「健康増進に関する協定」を大村市と締結しています。





長崎県の健康増進に向けた 取組みを支援

- ●長崎県は健康診断受診率が全国ワーストに近く、 生活習慣病の罹患率も高い傾向にあります。
- ●そこで、長崎県が推進する「健康革命チラシ」 や、「長崎県公式アプリ」を活用し、生活習慣の 改善に向けたチラシを配布しています。
- ●また、長崎市では、「行政サービス案内活動」として、市民のみなさまの生活課題解決に向けた 長崎市の取組みをお伝えしています。

3 — 地元への応援募金

- ●当社では、従業員が自身にゆかりのある地元の 団体等に任意で行なう募金に、会社寄付を上乗 せする「私の地元応援募金」を実施しています。
- ●2023年度、長崎支社は10自治体(長崎県・長崎市・佐世保市・島原市・諫早市・大村市・平戸市・松浦市・五島市・長与町)に約596万円を寄付しました。また、医療従事者の方への支援として日本赤十字社長崎県支部にも寄付をしました。



2

地域と密着したイベントの開催



Jリーグウォーキングで 平和へのメッセージを空へ

4

- ●2023年11月23日(木)に、長崎市、V・ファーレン長崎と協働し、健康増進を目的にJリーグウォーキングin長崎<長崎ピースウォーキング>を開催しました。
- ●当日はご参加いただいた550名の方全員に「平和へのメッセージ」をご記入いただき、550個の風船に乗せて一斉に空に放ち、その後、稲佐山展望台までみなさまで歩きました。

5 「道の駅」と協働した 「健活」イベントを実施

- ●当社では「地域住民の生活拠点」として 重要な役割を果たす「道の駅」とともに、 「健康増進活動(健活)」に関する取組み を協働開催しています。
- ●長崎支社では、「夕陽が丘そとめ」(長崎市)・「長崎街道鈴田峠」(大村市)・「昆虫の里・たびら」(平戸市)などの道の駅とともに健活イベントを協賛し、地域のみなさまに健康と元気をお届けしています。









V・ファーレン長崎と協働で サッカー教室を開催

●当社は J リーグの「タイトルパート ナー」として、各クラブと協働した取組 みを行なっています。

●長崎支社では、長崎県のJクラブ「V・ファーレン長崎」と協働し、サッカー教室を開催しました。2023年度は五島市と諫早市で開催し、合計130人の小学生が参加し、大いに盛り上がりました。





©J.LEAGUE

社会貢献活動の実施

- 7 未来世代に向けた 金融・保険教育の実施
 - ●人生100年時代を生きる子どもたちが豊かに生活するには、金融リテラシーが必要とされます。
 - ●社会保障を補完する役割をもつ生命保険会社として、自助の方法や重要性を伝えていくことが、 豊かな人生と持続可能な福祉社会につながると 当社は考えています。





長崎市・佐世保市と連携した 清掃活動の実施

- ●市民と行政が協働してすすめる「まち美化プログラム」の一環である「アダプトプログラム」に長崎支社は参画しています。
- ●「アダプトプログラム」では長崎市内・佐世保市 内の支社・営業所がそれぞれの市と連携し、月 に1回清掃活動を実施しています。

- 9 病気の子どもたちのための 「キワニスドール」づくり
 - ●「キワニスドール」とは、綿を詰めた白無地の人 形で、病気を抱えた子どもたちの診察の際に、 子どもの恐怖心を取り除き、治療をスムーズに 行なうために活用されます。
 - ●長崎北営業部では社会貢献活動の一環として、 2019年度より毎年2回「キワニスドール」を制 作・提供しています。



長崎支社の今後の取組み

自治体とのつながり

長崎支社では、今後もお客さまや地域のみなさまの健康増進 に向けた取組み、子育て・高齢者支援等を協働して行なうた めに、包括連携協定の拡大や地元の応援募金を積極的に行 なってまいります。

地域と密着したイベントの開催

地域のみなさまに健康と元気をお届けするために長崎市やV・ファーレン長崎と協働し、今後もJリーグウォーキングやサッカー教室を開催いたします。

社会貢献活動の実施

長崎支社では社会貢献活動の一環として、地域の公民館にて セミナーを開催、また未来世代に向けた金融・保険教育を実 施、長崎市・佐世保市と連携した月に1度の清掃活動を行なっ てまいります。



超えよう。

大切な人と笑顔で、長く幸せな毎日を送っていただきたい。

明治安田生命は、日本で一番最初に生まれた生命保険会社として、 約150年ものあいだ、人の命に、人生に、寄り添ってきました。

「確かな安心を、いつまでも」

目まぐるしく変化する世の中でも相互会社らしくお客さまを想い、 その使命を追い求め続けたからこそ、見えてきたものがあります。

もっと、健やかになっていただくために いざという時はもちろん、"その後"も、さらには"そのずっと前"から、サポートする。

> もっと、誰もが暮らしやすい地域にするために まちを駆けまわり、人と人を、人と地域を、つないでいく。

もっと、大きなチカラにするために Jリーグ、JLPGAなど、同じ志を持った仲間たちと手をつなぎ、 パスをつなぎながら地域独自の課題をも解決していく。

もっと、もっと。

笑顔あふれるやさしい世界を、つくりたい。 希望に満ちた社会を、未来のこどもたちへつないでいきたい。

日本で一番長く、相互扶助の絆を育んできた私たちなら あなたと一緒に、そんな未来をつくることができると信じて。

だから明治安田生命は、 生命保険会社の役割を超えていく。

ひとに健康を、まちに元気を。

明治安田生命から、一明治安田



2024年1月1日制定

明治安田しあわせフォトコン



『ひ孫七人』 楠本 鮎奈 さま

2023年度フォトコンテストにて 長崎 支社特別賞として、 こちらの作品が受賞しました! 2024年度も開催しますので、 ふるって応募ください!

※2024年度から「マイハピネス フォトコンテスト」は 「明治安田しあわせフォトコン」へ名称を変更いたしました。